

国土数值情報（道路）

製品仕様書

第 1.1 版

---

令和 8 年 3 月

国土交通省 政策統括官付 地理空間情報課

---

**【改訂履歴】**

版	更新日	改訂内容
第 1.0 版	2025 年 3 月	初版
第 1.1 版	2026 年 3 月	データ製品配布の修正

# 目次

1 概覧.....	1
1.1 空間データ製品仕様書の作成情報.....	1
1.2 目的.....	1
1.3 適用範囲.....	1
1.4 引用規格.....	1
1.5 用語と定義.....	2
1.6 略語.....	2
1.7 参考資料.....	2
2 適用範囲.....	3
2.1 適用範囲識別.....	3
2.2 階層レベル.....	3
3 データ製品識別.....	3
3.1 製品仕様識別.....	3
4 データ内容及び構造.....	4
4.1 応用スキーマクラス図及び応用スキーマ文書.....	4
4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ.....	4
4.1.2 交通-交通パッケージ.....	5
4.1.3 道路パッケージ.....	6
4.1.4 共通パッケージ.....	10
5 参照系.....	10
5.1 座標参照系.....	10
5.2 時間参照系.....	10
6 データ品質.....	11
7 データ製品配布.....	13
7.1 配布書式情報.....	13
7.2 配布媒体情報.....	13
8 メタデータ.....	13
付属資料-1 符号化仕様作成のためのタグ一覧.....	15
付属資料-2 符号化仕様.....	16

# 1 概覧

## 1.1 空間データ製品仕様書の作成情報

本製品仕様書の作成に関する情報は以下のとおりとする。

- 空間データ製品仕様書の題名：  
国土数値情報（道路）製品仕様書 第 1.1 版
- 日付：2026 年 3 月 6 日
- 作成者：国土交通省 政策統括官付 地理空間情報課
- 言語：日本語
- 分野：交通-交通
- 文書書式：PDF

## 1.2 目的

国土数値情報は、国土形成計画、国土利用計画などの国土形成や土地・不動産関連分野等の策定や実施の支援のために作られたものであるが、各分野で広く利用されることも想定している。

本データは、道路法に基づく高速自動車国道，一般国道，都道府県道，市区町村道等，全国の道路について，位置（線），道路分類，幅員区分等を整備したものである。

## 1.3 適用範囲

本製品仕様書が適用されるデータの適用範囲は以下のとおりである。

- 空間範囲  
日本全国
- 時間範囲  
令和 6 年 9 月 1 日時点

## 1.4 引用規格

本製品仕様書は以下の規格から引用する。

- 地理情報標準プロファイル（JPGIS）2014 令和元年 7 月

## 1.5 用語と定義

本製品仕様書で使用される専門用語とその定義は、以下の資料に従う。

- 地理情報標準プロファイル (JPGIS) 2014 「附属書 5 (規定) 定義」

- 国土交通省 GIS ホームページ ガイダンス

URL : <https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/gis/guidance/index.html>

## 1.6 略語

本製品仕様書で使用される略語は、以下のとおりとする。

- JPGIS Japan Profile for Geographic Information Standards
- JMP Japan Metadata Profile
- UML Unified Modeling Language

## 1.7 参考資料

国土数値情報で使用されるコードリスト等については、以下のサイトを参照。

国土数値情報ダウンロードサービス

URL : <https://nlftp.mlit.go.jp/>

## 2 適用範囲

---

本製品仕様書の適用範囲は次のとおりとする。

### 2.1 適用範囲識別

国土数値情報（道路）製品仕様書第 1.1 版適用範囲

### 2.2 階層レベル

データ集合

## 3 データ製品識別

---

### 3.1 製品仕様識別

本製品仕様書に基づくデータ製品の識別は、次のとおりとする。

- 空間データ製品の名称  
国土数値情報（道路）データ
- 日付  
2026 年 3 月 6 日
- 問合せ先  
国土数値情報提供サイト運営事務局  
URL : <https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/inquiry.html>
- 地理記述  
日本全国

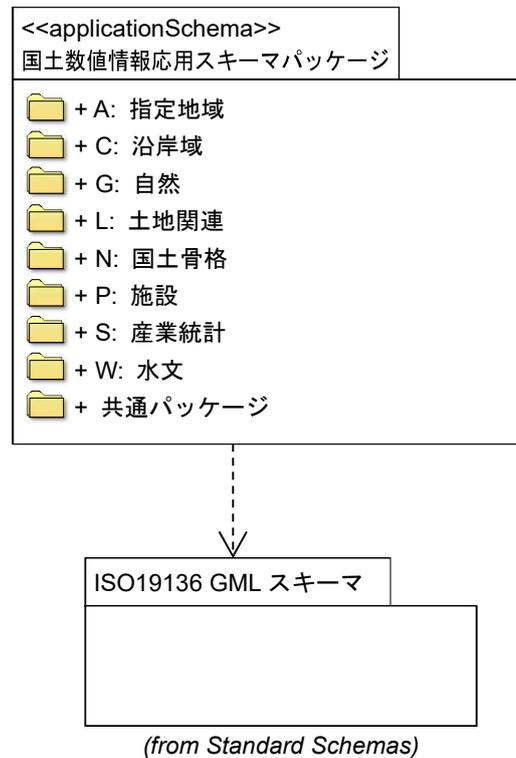
## 4 データ内容及び構造

本章では、本製品仕様書が扱う国土数値情報に関する UML クラス図及び定義文書を記す。

### 4.1 応用スキーマクラス図及び応用スキーマ文書

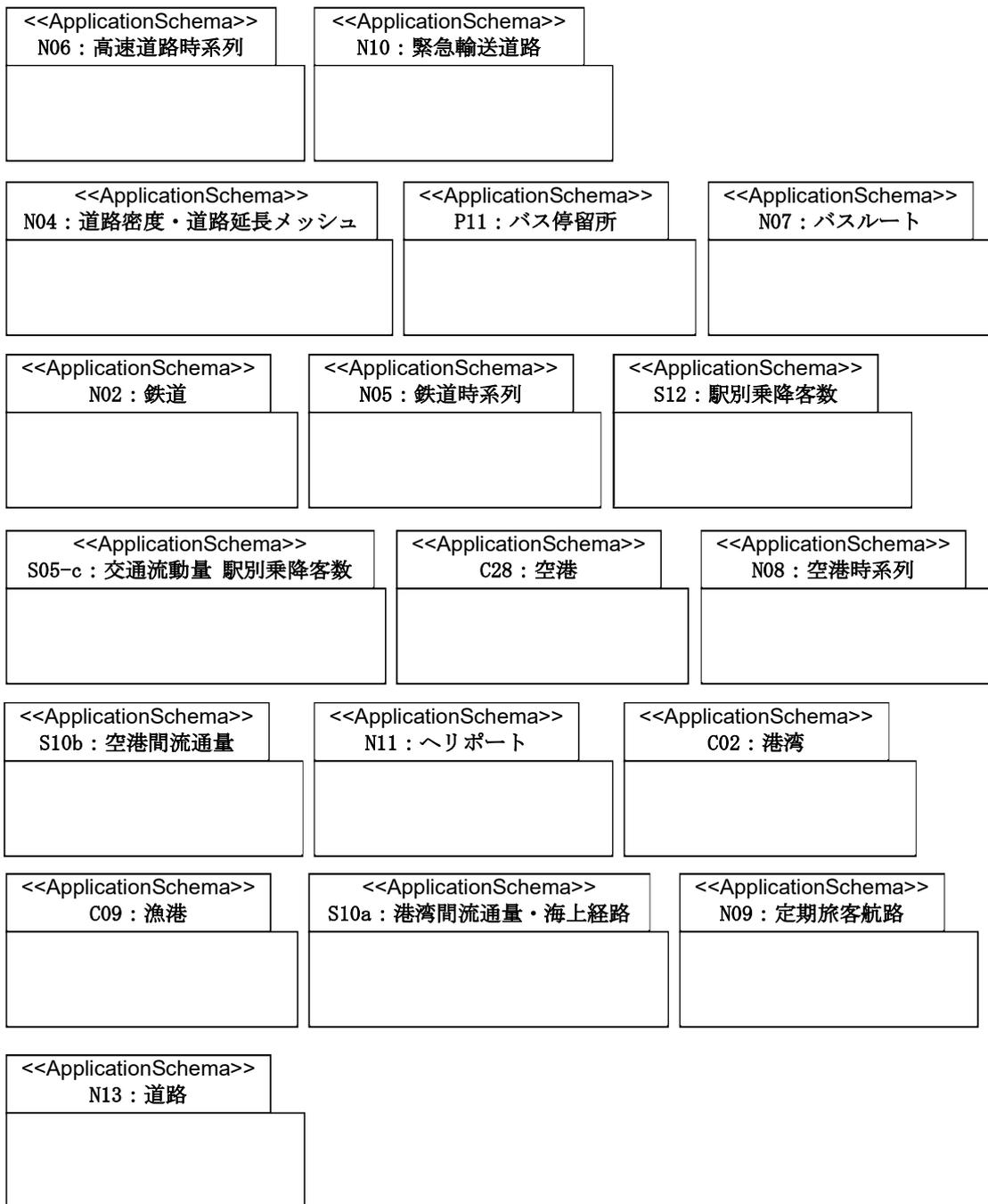
#### 4.1.1 国土数値情報応用スキーマパッケージ

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマを構成する各パッケージの依存関係を示したものである。国土数値情報応用スキーマは、国土数値情報を分類したパッケージと、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリスト等をまとめた共通パッケージより構成される。国土数値情報応用スキーマに含まれる地物及びメッシュは、指定地域や沿岸域等のカテゴリにおいて定義される。



#### 4.1.2 交通-交通パッケージ

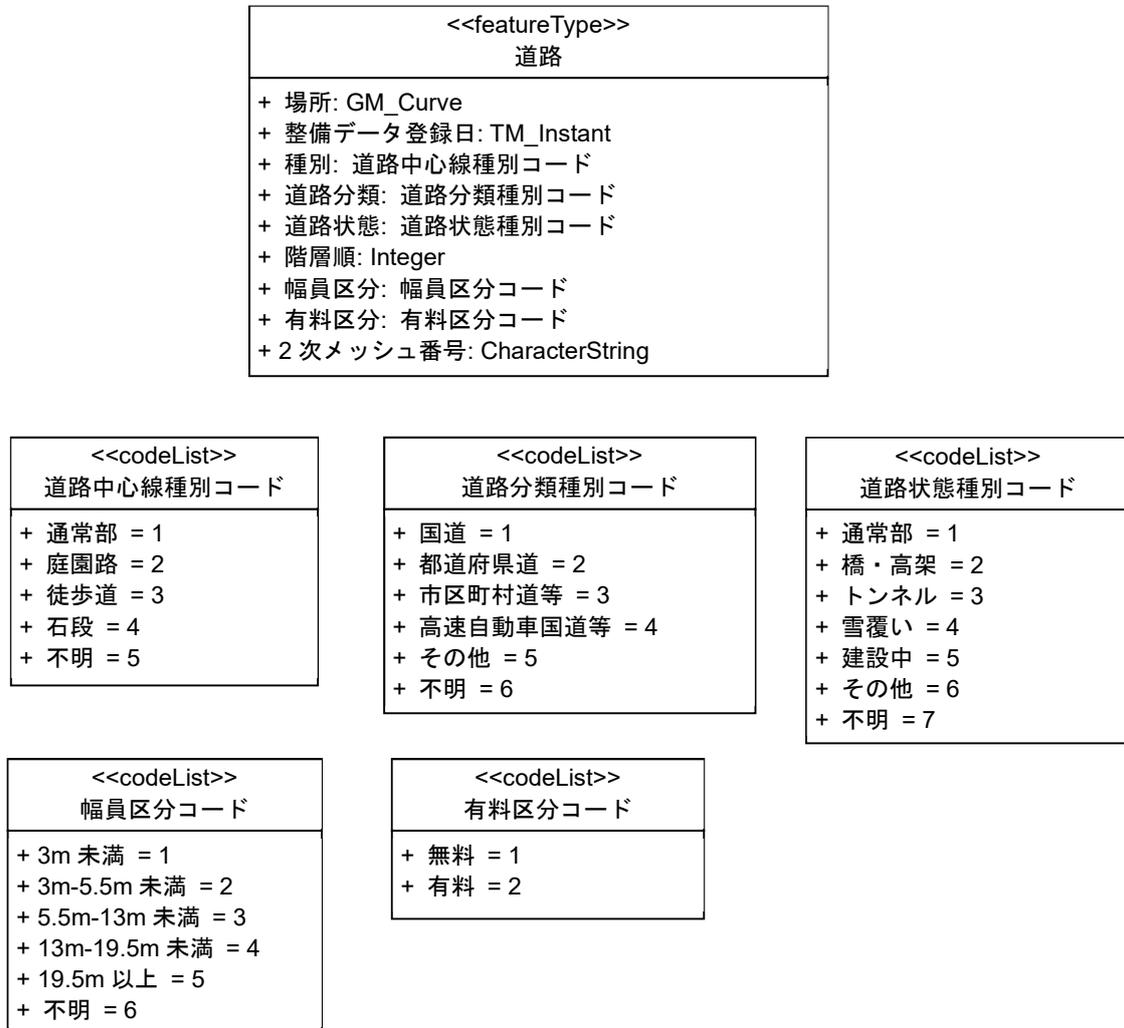
このパッケージは、交通-交通に関するパッケージをまとめたものである。



### 4.1.3 道路パッケージ

このパッケージは、道路に関する内容をまとめたものである。

#### 4.1.3.1 応用スキーマクラス図



#### 4.1.3.2 応用スキーマ文書

##### 道路

令和 6 年 9 月 1 日時点の道路交通法における道路。

原典資料を以下に示す。

- ・ 数値地図（国土基本情報）：国土地理院

上位クラス：

---

抽象/具象区分：具象

---

属性

---

場所：GM\_Curve

道路の位置。

整備データ登録日：TM\_Instant

原典資料である電子国土基本図の道路中心線としてこの地物を生成した時点。地物の実体が存在しはじめた時点ではない。

##### ■ 定義域

yyyy-mm-dd 形式

種別：道路中心線種別コード

道路の種別。

##### ■ 定義域

道路分類種別コードが取り得る値。

「道路中心線種別コード」の内容

コード	定義
1	通常部
2	庭園路
3	徒歩道
4	石段
5	不明

道路分類種別：道路分類種別コード

道路の種別。

■定義域

道路分類種別コードが取り得る値。

「道路分類種別コード」の内容

コード	定義
1	国道
2	都道府県道
3	市区町村道等
4	高速自動車国道等
5	その他
6	不明

道路状態：道路状態種別コード

道路の状態。

■定義域

道路状態種別コードが取り得る値。

「道路状態種別コード」の内容

コード	定義
1	通常部
2	橋・高架
3	トンネル
4	雪覆い
5	建設中
6	その他
7	不明

### 階層順 : Integer

道路及び鉄道の立体交差部や道路の上に建物が建設されている場合などにおける、階層の相対順位を表す値。0 が最も下層にあることを示す。階層順は、0 (トンネル) →0 (地上) →0 (橋梁) →1 (地上) →1 (橋梁)。道路状態種別が「橋・高架部」でないにもかかわらず階層順が 1 以上の場合もあるが、その場合、トンネル部<雪覆い部<通常部<橋・高架部の順で階層が決定される。

#### ■定義域

0 以上の整数。

### 幅員区分 : 幅員区分コード

道路の幅員の種類。

#### ■定義域

幅員区分コードが取り得る値。

「幅員区分コード」の内容

コード	定義
1	3m未満
2	3m-5.5m未満
3	5.5m-13m未満
4	13m-19.5m未満
5	19.5m以上
6	不明

### 有料区分 : 有料区分コード

走行するために料金が徴収されるかどうかを示す。

#### ■定義域

有料区分コードが取り得る値。

「有料区分コード」の内容

コード	定義
1	無料
2	有料

2 次メッシュ番号 : `CharacterString`

該当する 2 次メッシュの番号

■ 定義域

6 桁の数字

#### 4.1.4 共通パッケージ

---

このパッケージは、国土数値情報応用スキーマで共通に使用するコードリストをまとめたものである。

#### 4.2 空間スキーマプロファイル

国土数値情報の空間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル(JPGIS) 2014 空間スキーマ」を採用する。

#### 4.3 時間スキーマプロファイル

国土数値情報の時間スキーマプロファイルは「地理情報標準プロファイル(JPGIS) 2014 時間スキーマ」を採用する。

## 5 参照系

---

### 5.1 座標参照系

座標参照系は、参照系識別子：“JGD 2011 / (B, L)” とする。この表記は、JIS X 7115 附属書 2 に規定された表記方法に準拠しており、JGD2011 は日本測地系 2011、(B, L) は測地座標系による緯度、経度であることを示している。

### 5.2 時間参照系

時間参照系は、参照系識別子：“GC / JST” とする。この表記は、JIS X 7115 附属書 1 に規定された表記方法に準拠しており、GC はグレゴリオ暦（西暦）、JST は日本標準時であることを示している。

## 6 データ品質

品質要素	完全性・過剰
データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	データ集合内に、原典資料が示す地物と対応関係がとれない地物が存在すれば、それを過剰なデータとカウントする。また、データ集合内に同一の地物インスタンスが重複して存在する場合、本体を除き、重複している余分なデータの個数をエラーとしてカウントする。 誤率(%) = (過剰なデータ数 / 原典資料に含まれるデータ総数) × 100
データ品質評価手法	原典資料との比較による全数検査を実施する。
適合品質水準	過剰なデータの割合：0%

品質要素	完全性・漏れ
データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	データ集合内に、原典資料と対応する地物データが存在しない場合、それをデータの漏れとカウントする。 誤率(%) = (漏れのデータ数 / 原典資料に含まれるデータ総数) × 100
データ品質評価手法	原典資料との比較による全数検査を実施する。
適合品質水準	データの漏れの割合：0%

品質要素	論理一貫性・書式一貫性
データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	データ集合の書式が、整形式となっていない箇所（XML 文書の構文として正しくない箇所）の割合を計算する。
データ品質評価手法	検査プログラム（XML パーサなど）による全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

品質要素	論理一貫性・概念一貫性
データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	符号化仕様が規定する XML スキーマに対する、データ集合に存在する矛盾の割合を計算する。
データ品質評価手法	検査プログラム（XML バリデータ）による全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

品質要素	論理一貫性・定義域一貫性
データ品質適用範囲	データ集合
データ品質評価尺度	地物属性の値が、応用スキーマが規定する定義域に含まれていない場合、その個数をエラーとしてカウントする。 誤率(%) = (定義域の範囲外にある値を持つ地物属性の数 / データ集合内の地物属性の総数) × 100
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

品質要素	論理一貫性・位相一貫性
データ品質適用範囲	なし
データ品質評価尺度	データ集合が持つ位相属性及び位相を含む幾何属性の一貫性を検査し、エラーの割合（誤率）を計算する。 誤率(%) = (位相一貫性のエラーの数 / 検査対象のアイテムの総数) × 100
データ品質評価手法	検査プログラムによる全数検査を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

品質要素	位置正確度・絶対正確度
データ品質適用範囲	道路
データ品質評価尺度	原典資料が地図であるものに関して、地図と原典資料、背景図（地理院地図）を画面上で原典資料の縮尺で重ねて表示し、位置のズレの最大値を測定する。
データ品質評価手法	全データの 2% を実施する。
適合品質水準	水平位置の標準偏差：25m

品質要素	主題正確度・分類の正しさ
データ品質適用範囲	道路
データ品質評価尺度	地物属性の区分の値が示す内容を原典資料と比較し、原典資料に記載されている内容と一致しない地物属性の割合を算出する。 誤率(%) = (内容が一致しない地物属性の数 / 地物属性の総数) × 100
データ品質評価手法	全データの 2% を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

品質要素	主題正確度・非定量的主題属性の正しさ
データ品質適用範囲	道路
データ品質評価尺度	地物属性を原典資料と比較し、原典資料に記載されている内容と一致しない地物の割合属性の割合を算出する。 誤率(%) = (内容が一致しない地物属性の数 / 地物属性の総数) × 100
データ品質評価手法	全データの 2% を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

品質要素	主題正確度・定量的主題属性の正確度
データ品質適用範囲	なし
データ品質評価尺度	地物属性を原典資料と比較し、原典資料に記載されている内容と一致しない地物の割合属性の割合を算出する。 誤率(%) = (内容が一致しない地物属性の数 / 地物属性の総数) × 100
データ品質評価手法	全データの 2% を実施する。
適合品質水準	誤率 0%

## 7 データ製品配布

---

### 7.1 配布書式情報

#### ■ 書式名称

JPGIS 2014 附属書 12 (規定) 地理マーク付け言語 (GML)

#### ■ 符号化仕様

国土数値情報応用スキーマの XML Schema は、JPGIS 2014 附属書 12 の符号化規則に従う。また、国土数値情報応用スキーマが参照する基本データ型スキーマ、空間スキーマ、時間スキーマ等の標準スキーマの XML Schema は、次の URL に掲載されている XML Schema を使用する。

<http://schemas.opengis.net/gml/3.2.1/gml.xsd>

国土数値情報 (道路) 応用スキーマの XML Schema で使用する名前空間及び名前空間接頭辞は次のとおりとし、XML Schema については付属資料を参照のこと。

名前空間 : <http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app>

名前空間接頭辞 : ksj

#### ■ 文字集合

UTF-8

#### ■ 言語

日本語

### 7.2 配布媒体情報

#### ■ 単位

1 次メッシュ

#### ■ 媒体名

下記サイトよりダウンロード。下記サイトでは、国土数値情報を無償で一般公開している。国土数値情報ダウンロードサービス (JPGIS 準拠データ)

URL : <https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

## 8 メタデータ

---

本製品仕様書のメタデータは、JMP2.0 を採用する。

# 国土数值情報（道路）製品仕様書 第 1.0 版

---

## 付属資料

付属資料-1 符号化仕様作成のためのタグ一覧

クラス	属性・関連役割	型	タグ名	英語名(属性・関連役割のみ)
国土骨格関連				
N13 道路				
	道路		RoadCenterLine	Road Center Line
	場所	GM_Curve	location	Location
	データ登録日	GM_Instan	LfSpanFr	Life Span From
	種別	道路中心線種別コード	Type	Type
	道路分類	道路分類種別コード	rdCtg	Road Category
	道路状態	道路状態種別コード	state	Road State
	階層順	Integer	lvOrder	Level Order
	幅員区分	幅員区分コード	rnkWidth	Ranked Width
	有料区分	有料区分コード	tollSect	Toll Road Section
	2次メッシュ番号	CharacterString	meshcode	Mesh code

## 付属資料-2 符号化仕様

---

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<xsd:schema xmlns:ksj="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
  xmlns:gml="http://www.opengis.net/gml/3.2"
  xmlns:sch="http://www.ascc.net/xml/schematron"
  xmlns:xsd="http://www.w3.org/2001/XMLSchema"
  targetNamespace="http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/schemas/ksj-app"
  elementFormDefault="qualified"
  version="1.0">
<!-- 外部参照 -->
<xsd:import namespace="http://www.opengis.net/gml/3.2"
  schemaLocation="http://schemas.opengis.net/gml/3.2.1/gml.xsd"/>
<!-- 基底要素 -->
<xsd:element name="Dataset">
  <xsd:complexType>
    <xsd:complexContent>
      <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
        <xsd:choice minOccurs="0" maxOccurs="unbounded">
          <xsd:element ref="gml:AbstractGML"/>
          <xsd:element ref="gml:CompositeValue"/>
        </xsd:choice>
      </xsd:extension>
    </xsd:complexContent>
  </xsd:complexType>
</xsd:element>
<!-- 要素定義 -->
<xsd:element name="RoadCenterLine" type="ksj:RoadCenterLineType"
  substitutionGroup="gml:AbstractFeature"/>
<xsd:complexType name="RoadCenterLineType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>道路</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractFeatureType">
      <xsd:sequence>
        <xsd:element name="location" type="gml:CurvePropertyType">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>場所</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name="LfSpanFr" type="gml:TimeInstantPropertyType">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>データ登録日</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name="Type" type="ksj:RoadTypeType">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>種別</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name="rdCtg" type="ksj:RoadCategoryType">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>道路分類</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
        <xsd:element name="state" type="ksj:RoadStateType">
          <xsd:annotation>
            <xsd:documentation>線名</xsd:documentation>
          </xsd:annotation>
        </xsd:element>
      </xsd:sequence>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>

```

```

</xsd:element>
<xsd:element name="lvOrder" type="xsd:integer">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>階層順</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="rnkWidth" type="ksj:RankedWidthType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>幅員区分</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="tollSect" type="ksj:TollRoadSectionType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>有料区分</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
<xsd:element name="meshcode" type="xsd:string" minOccurs="0">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>メッシュコード</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
</xsd:element>
</xsd:sequence>
</xsd:extension>
</xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="RoadPropertyType">
  <xsd:sequence minOccurs="0">
    <xsd:element ref="ksj:RoadCenterLine"/>
  </xsd:sequence>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
  <xsd:attributeGroup ref="gml:OwnershipAttributeGroup"/>
</xsd:complexType>
<xsd:complexType name="RoadCenterLineMemberType">
  <xsd:complexContent>
    <xsd:extension base="gml:AbstractMemberType">
      <xsd:sequence minOccurs="0">
        <xsd:element ref="ksj:RoadCenterLine"/>
      </xsd:sequence>
      <xsd:attributeGroup ref="gml:AssociationAttributeGroup"/>
    </xsd:extension>
  </xsd:complexContent>
</xsd:complexType>
<xsd:simpleType name="RoadTypeType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>道路中心種別コード</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:union memberTypes="ksj:RoadTypeEnumType ksj:RoadTypeOtherType"/>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="RoadTypeEnumType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:enumeration value="1">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>通常部</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="2">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>

```

```

    <gml:description>庭園路</gml:description>
  </xsd:appinfo>
</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="3">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>徒歩道</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="4">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>石段</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="5">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>不明</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
</xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="RoadTypeOtherType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:pattern value="other: ¥w{2,}"/>
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="RoadCategoryType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>道路分類種別コード</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:union memberTypes="ksj:RoadCategoryEnumType ksj:RoadCategoryOtherType"/>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="RoadCategoryEnumType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:enumeration value="1">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>国道</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="2">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>都道府県道</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="3">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>市区町村道等</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>

```

```

</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="4">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>高速自動車国道等</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="5">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>その他</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="6">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>不明</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
</xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="RoadCategoryOtherType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:pattern value="other: ¥w{2,}"/>
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="RoadStateType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>道路状態種別コード</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:union memberTypes="ksj:RoadStateEnumType ksj:RoadStateOtherType"/>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="RoadStateEnumType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:enumeration value="1">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>通常部</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="2">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>橋・高架</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="3">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>トンネル</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="4">
      <xsd:annotation>

```

```

    <xsd:appinfo>
      <gml:description>雪覆い</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="5">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>建設中</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="6">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>その他</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="7">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>不明</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
</xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="RoadStateOtherType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:pattern value="other: ¥w{2,}"/>
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="RankedWidthType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>幅員区分コード</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
  <xsd:union memberTypes="ksj:RankedWidthEnumType ksj:RankedWidthOtherType"/>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="RankedWidthEnumType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:enumeration value="1">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>3m未満</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="2">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>3m-5.5m未満</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="3">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>5.5m-13m未満</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>

```

```

</xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="4">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>13m-19.5m未満</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="5">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>19.5m以上</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
<xsd:enumeration value="6">
  <xsd:annotation>
    <xsd:appinfo>
      <gml:description>不明</gml:description>
    </xsd:appinfo>
  </xsd:annotation>
</xsd:enumeration>
</xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="RankedWidthOtherType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:pattern value="other: ¥w{2,}"/>
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="TollRoadSectionType">
  <xsd:annotation>
    <xsd:documentation>有料区分コード</xsd:documentation>
  </xsd:annotation>
<xsd:union memberTypes="ksj:TollRoadSectionEnumType ksj:TollRoadSectionOtherType"/>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="TollRoadSectionEnumType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:enumeration value="1">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>無料</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
    <xsd:enumeration value="2">
      <xsd:annotation>
        <xsd:appinfo>
          <gml:description>有料</gml:description>
        </xsd:appinfo>
      </xsd:annotation>
    </xsd:enumeration>
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
<xsd:simpleType name="TollRoadSectionOtherType">
  <xsd:restriction base="xsd:string">
    <xsd:pattern value="other: ¥w{2,}"/>
  </xsd:restriction>
</xsd:simpleType>
</xsd:schema>

```